

Futaba®



T6K-V3S

ホーム画面から END キー
を長押しするとテレメ
トリー表示画面になります。

ホーム画面から ⊖ キー
を長押しするとサーボ動
作表示画面になります。

6.3	0
0.0	0
37	1995

ジョグキーを上下左右に動かし



ジョグキーを
押すと

R.P.M	Tail
MAX=	87PM
(ALARM) (VIB) (LIMIT)	
UP INH OFF	2,000
DN INH OFF	0
TYPE OPT. FIN	2
SPEECH INH SW	NULL

希望のテレメトリー設定
画面へ移動します。

サーボ	1	2	3	4	5	6	7	8

+



-



6.3	0
0.0	0
37	1995

テレメトリー表示画面

T6K-V3S の変更内容

T6K-V3S は次の機能が追加されています。本セット
に付属の取扱説明書を読み替えてご使用ください。



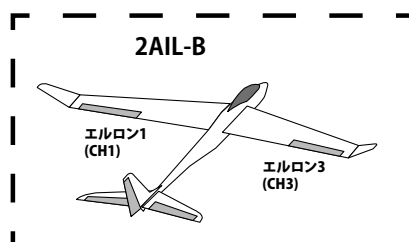
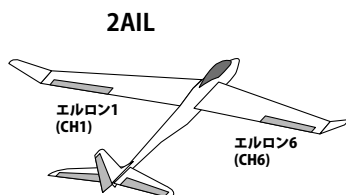
データ・トランス (モデル・データの他の T6K への転送) について

T6K-V3S のモデルデータを旧バージョンの T6K 送信機にモデルデータトランスすることはできません。
旧バージョンの T6K モデルデータを T6K-V3S の送信機にモデルデータトランスすることは可能です。

バージョン 3 追加機能

グライダー・ウイングタイプに 2AIL-B を追加

従来の 2AIL はエルロンが CH1 と CH6 でしたが
2AIL-B はエルロンが CH1 と CH3 になります。



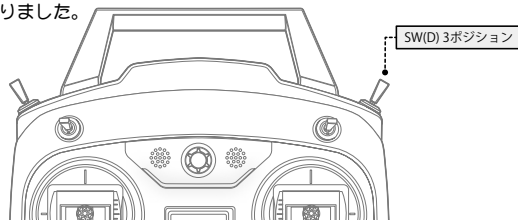
2AIL-B は無動力のグ
ライダー専用ウイング
タイプです。エンジン
やモーター関係の機能
は使用できません。

CH	2AIL-B 2 エルロン
1	エルロン 1
2	エレベーター
3	エルロン 3
4	ラダー
5	---
6	---
7	---
8	---

バージョン 3S 追加機能

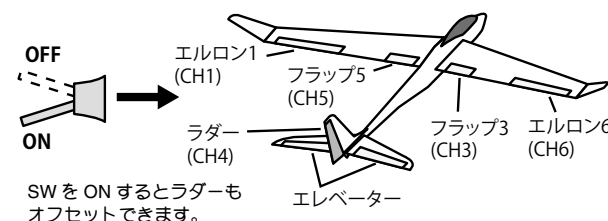
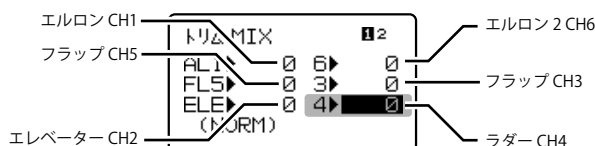
スイッチ D が 3 ポジションになりました。

T6K のスイッチ D は従来 2 ポジションでしたが V3S では 3 ポジションになりました。



グライダーモデルのトリムミックス設定にラダートリムが追加されました。

グライダーモデルトリムミックス画面



グライダーモデルのコンディション設定が 3 コンディションから 4 コンディションになりました。

グライダーモデルコンディション画面

コンディション (NORM)	コンディション (CND3)
1) INH ▶ SwA ▶ NUL	1) OFF ▶ SwC ▶ CNT
2) INH ▶ SwA ▶ NUL	2) OFF ▶ SwC ▶ DWN
3) INH ▶ SwA ▶ NUL	3) ON ▶ SwD ▶ DWN



NORMAL

CONDITION 1

CONDITION 2

CONDITION 3

タイマーが 1 回路から 2 回路になりました。

2 つのタイムを同時に計測できます。

タイマー画面 1

タイマー	12	0:00.0
TIME	10:00	
MODE	UP	
START	SwA ▶ NULL	
RESET	SwA ▶ NULL	
VIB	OFF	

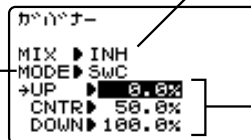
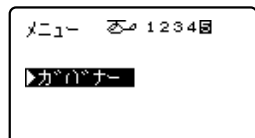
タイマー画面 2

タイマー	12	10:00.0
TIME	10:00	
MODE	DOWN	
START	SwA ▶ NULL	
RESET	SwA ▶ NULL	
VIB	OFF	

ヘリコプターモデルにガバナー設定機能が追加されました。

ガバナーを使用している場合、送信機側から回転数を調整することができます。回転数設定の制御は CH7 です。

ヘリコプターモデルガバナー画面



INH は機能を使用しない状態です。機能を使用する場合は "CH7" を選択します。

回転数の設定

設定例：

● 3 ポジションスイッチで回転数と ON/OFF を切り替える設定例

ガバナー側回転数 (設定例)	3 ポジション		送信機からの調整
	スイッチ方向	レート調整	
回転数 1 : OFF	UP	0%	0% のままで使用 (ガバナーの回転数表示は "off")
回転数 2 : 1400	CNTR	50%	"50%" のレートを上下して回転数を調整
回転数 3 : 1700	DOWN	100%	"100%" のレートを下げて回転数を調整
※例えば、回転数 3 は使用する回転数の最大値を設定し、送信機側で下げて調整する。	※とりあえず、レート設定は初期値をそのまま使用してください。		※送信機からの回転数調整はレート設定のため、実際の回転数はガバナー側の表示を確認し、その関係性を覚えておくことと便利。

ガバナー

MIX ▶ CH7
MODE ▶ Cond
→ NORM ▶ 58.8%
IDL1 ▶ 58.8%
IDL2 ▶ 118.8%
HOLD ▶ OFF

● コンディション毎に回転数を切り替える場合

切替スイッチで "Cond" を選択することにより、コンディション毎の回転数設定が可能となります。送信機からの回転数調整はレート設定のため、実際の回転数はガバナー側の表示を確認してください。

⚠ 回転数および ON/OFF スwitch の設定はガバナーにより異なります。ご使用のガバナーの取扱説明書に従って設定してください。

⚠ スロットルホールド時、ガバナーが OFF することを必ず確認してください。逆に回転数の数値が上がる場合は、"CH7" の極性を反転してください。